

トピックス **ぶらす**

10/5～6

実りの秋が盛りだくさん！

登米市産の安全・安心な農林産物などを展示即売する「登米おいしいもの市～秋の市～」が、10月5・6日の両日、仙台市勾当台公園で開催されました。今回は、「きてけさいん！名亘秋の特産市」と同時開催され、登米と名亘（名取～亘理地方）の新鮮な野菜や加工食品などが出展された会場には、大勢の人が訪れにぎわいをみせていました。



▲登米市の食材を求め、大勢の人でにぎわう勾当台公園

10/11

水路の大切さを学ぼう

農業用施設について、市民の皆さんに理解を深めてもらおうと、迫川沿岸地区管理体制整備推進協議会と迫川沿岸土地改良区が共催し米山町の穴山幹線用水路の壁面への描画と植栽が行われています。今年度の4回目の実施日となった10月11日には、米山Jrバスケットボールクラブの皆さんが動物や鳥などの絵を壁面へ描きました。



▲思い思いに水路の壁面に絵を描く子どもたち

10/16

「ヨシケイ宮城」農商工連携の取り組み

市が誘致した、食材宅配サービス「ヨシケイ宮城」の仙北事業部の建設完了に伴い、竣工式が10月16日に行われました。この施設での業務は11月2日から開始され、使用食材は市内産の農産物を中心に扱う計画となっています。また、市内生産者と加工事業者との共同事業も計画されており、農商工連携による新たな取り組みとして期待されます。



▲完成したヨシケイ宮城「仙北事業部」と宅配車両

10/18

秋のにぎわい「佐沼フリーマーケット」

東北最大を誇る第13回佐沼秋のフリーマーケット（佐沼中央商店会主催）が10月18日、中江中央公園を会場に行われました。当日会場には約730店が出店し、多くの市民や家族連れが訪れ、おもちゃや雑貨、衣料品など数多くの目玉商品を手に取りながら、出店者との値段交渉やお目当ての買い物を楽しんでいました。

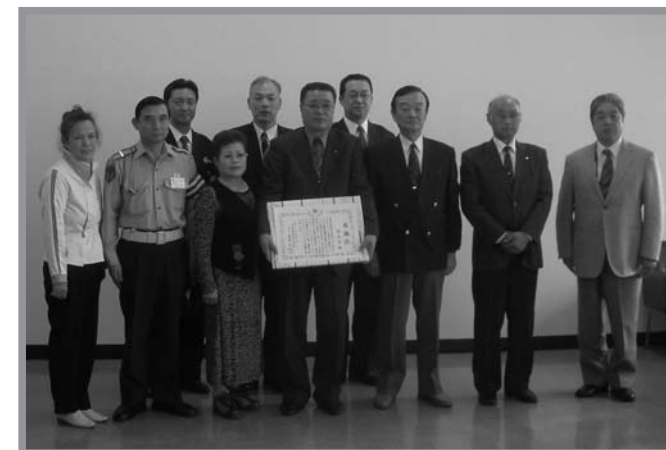


▲お目当ての商品を探しに、大勢の人が訪れました

交通死亡事故ゼロに感謝状

迫地区で交通死亡事故ゼロ1000日達成

迫地区で10月13日、「交通死亡事故ゼロ1000日」を記念しての感謝状贈呈式が行われました。式では10月10日に1000日を達成したことを記念して、宮城県警察本部交通部長から迫総合支所の菅原支所長に感謝状が贈呈されました。式には迫地区の交通安全協会や交通指導隊、交通安全母の会などの代表が出席し、贈呈式後の交通安全運動に関する意見交換では、「地区の皆さんの協力により達成できた大記録なので、今後も交通死亡事故ゼロを継続できるようにがんばろう」と、互いに誓い合いました。



▲死亡事故ゼロ1000日達成に尽力いただいた各団体代表者の皆さん

圧巻！400年の歴史絵巻

東和で綱木之里大名行列

永禄7年（1564）に始まったとされる「綱木之里大名行列」が9月20日、東和町米川地区で行われました。八幡神社で祈禱を済ませた大名行列の一行はホラ貝と花火を合図に、午前11時に神社を出発。はかま姿の露払いを先頭に、騎馬先陣、道中奉公、毛槍をもったやっこ、天狗と獅子、おみこし担ぎ、稚児行列の総勢約100人の行列が市街地を練り歩きました。また途中、威勢よく毛槍を相手方に投げ渡す「お取り替え」が行われると、沿道に集まった見物客からは大きな歓声と拍手が上がっていました。



▲掛け声とともに、威勢よく毛槍を相手方に投げ渡す「お取り替え」

登米秋まつりが活用賞を受賞

日本のまつり・2009鳥取

第17回地域伝統芸能全国フェスティバル「日本のまつり・2009鳥取」（（財）地域伝統芸能活用センターほか主催）の記念式典が10月11日、とりぎん文化会館（鳥取市）で開かれ、「地域伝統芸能活用賞」を受賞しました。式では登米秋まつり協賛会の中澤弘会長が、同センター名誉総裁の高円宮妃久子さまから記念メダルと賞状を授与された後、受賞5団体が公演。とよま囃子保存会のメンバー19人が、登米秋まつりを紹介する映像をバックに、お囃子を披露すると会場からは、大きな拍手が送られました。



▲全国の祭りが集う会場で、とよま囃子を披露する保存会の皆さん